

国語記述式半数が利用未定

道内大学、国に不信感

共通テスト

公平な採点への不安が受験生らに広がっている大学入学共通テストの国語の記述式問題を巡り、道内大学が対応に苦慮している。入試での利用の可否や方法について結論を出していない四年制大学は全40校の半数に上る。採点などに関する文部科学省の対応への不信感から、利用しない方向で検討する大学も出始めた。

（鈴木誠、水野富仁、鹿内朗代）

センター試験の後継として、2021年1月に実施される大学入学共通テストの国語では、従来のマークシート式問題に加え、3問ずつ記述式問題が出題される。

を測るため」と説明する。

道内の四年制大学40校のうち15校は、「A評価は20点」などと点数に換算してマーク式の点数に加算する方針を示している。ただ、具体的な配点まで公表しているのは6校にとどまる。

利用の可否や方法を決めていない大学は20校。配点を検討中という大学の入試担当者は「5段階評価の方法について文科省の決定が遅れたため、学内の検討が進まなかった」と、公表が遅れている原因を説明す

国語記述式問題に対する道内40大学の対応

点数化して加点 (配点を決定済み) =6校	北大、札幌医科大、札幌大谷大、北海道科学大、酪農学園大、北翔大
点数化して加点 (配点を検討中) =9校	北海道教育大、小樽商科大、帯広畜産大、公立千歳科学技術大、釧路公立大、公立はこだて未来大、札幌大、札幌学院大、東京農業大
利用の可否や 方法を検討中 =20校	室蘭工業大、北見工業大、旭川医科大、札幌市立大、名寄市立大、北海学園大、北海商科大、北星学園大、稚内北星学園大、東海大、天使大、旭川大、札幌国際大、苫小牧駒沢大、函館大、星槎道都大、東京理科大、日本赤十字北海道看護大、日本医療大、北海道千歳リハビリテーション大
利用しない =5校	藤女子大、北海道医療大、北海道情報大、北海道文教大、札幌保健医療大

る。

一方、利用しないと公表しているのは5校で、ほかにも複数の大学が利用見送りの方向で検討中。記述式問題の採点には約1万人が必要とされ、一部をアルバイトが行うことが想定されていることへの懸念から、大学の担当者は「アルバイ

トが統一基準で記述式を採点するなど現実的に無理」と首をかしげる。

文科省は、合格の可能性が低い生徒の受験を認めない二段階選抜に、国語の記述式の成績を利用しないよう国公立大に通知するか検討中。受験生は共通テストの結果を自己採点して2次

試験の受験校を選ぶが、記述式の場合、自己採点が難しく、実際の成績と乖離する恐れがあることが背景にある。

文科省の対応に、入試担当者からは「問題点を改善できる自信がない」と文科省が認めているようなものだ」との声が聞かれる。

英語では混乱の末、民間検定試験の導入が延期されたことから、ある大学の担当者は「利用方法を公表すれば、受験生は準備を進める。国語も英語のようにならないか心配で、検討は足踏みしている」と明かす。

札幌市内の高校で進路指導を担当する40代の男性教諭も「記述式問題は、各大学の個別試験で実施するのが望ましい」と話し、共通テストへの導入に反対している。